

報道関係者 各位

平成 22 年 12 月 21 日

【照会先】

年金局 企業年金国民年金基金課

課長 中村 博治(内線 3321)

基金指導調整官 金森 一浩(内線 3327)

代表電話 03(5253)1111

直通電話 03(5395)2865

厚生年金基金の会計事務執行状況の点検調査結果

厚生労働省では、全国に 608 ある厚生年金基金に対して、本年 10 月に会計事務の執行状況を点検調査し、このほど調査結果を取りまとめましたので公表します。

※厚生年金基金は、企業が設立し、老齢厚生年金の一部を国に代わって給付するとともに、独自の上乗せ給付を行う制度です。

【調査結果の概要】

○事務局体制の状況

- ・ 大多数の基金で常勤役員を配置して事務局を統括しているが、21 基金（3.5%）では非常勤役員が担っていた。
- ・ 49 基金（8.1%）が、通知に反し職員の事務分掌を定めていなかった。

○公印、キャッシュカードの管理状況

- ・ 全ての基金が、公印や預貯金口座のキャッシュカードを鍵のかかる金庫などで保管していたが、一部の基金で管理責任者を定めていなかった。

○監査の実施状況

- ・ 16 基金（2.6%）で、通知に反して経理や掛金に関する毎月の監査を実施していなかった。

厚生労働省は、今回の調査結果を踏まえ、役員が果たす役割や職員の事務分掌の明確化、預貯金口座のキャッシュカードなどの管理責任者の任命および監事監査の確実な実施など、改めて確実かつ適正な会計事務執行に努めるよう、全基金に周知徹底するとともに、個別の事項についても該当する基金に対し改善を指導していきます。

また、引き続き、基金における内部チェック機能の強化策等について検討を行い、順次具体化し実施する方針です。

【調査の経緯】

本年9月、長野県に事務局を置く厚生年金基金で、多額の不明金が判明したことなどを受け、全国の厚生年金基金(608基金)に対して、会計事務執行の点検調査を実施し、10月1日現在の状況について報告を求めました。

【調査結果】

1 厚生年金基金の事務局体制等

基金事務局を統括する役員については、大多数の基金では常勤役員を配置していますが、常勤役員を配置せず非常勤職員が担っている基金が21基金ありました。

(注) 基金の役員については、法令上、特に勤務形態を規制していないため、基金事務局を統括する役員についても常勤又は非常勤のいずれの勤務形態も可能となっています。

また、職員については、その分掌する事務を明確に区分することとしていますが、職員の事務分掌を定めていない基金が49基金ありました。

基金の職員規模は、全体の3分の2の基金が3人以下の規模でした。

・事務局を統括する役員が常勤でない基金	21基金(3.5%)
・職員の事務分掌を定めていない基金	49基金(8.1%)
・常勤職員が5人以上の基金	121基金(19.9%)
4人の基金	89基金(14.6%)
3人の基金	150基金(24.7%)
2人の基金	208基金(34.2%)
1人の基金	40基金(6.6%)

2 公印及びキャッシュカードの管理等

基金の公印や預貯金口座のキャッシュカードなどは、これを管理する責任者を定め厳重に保管することとしています。

基金の公印や預貯金口座のキャッシュカードなどの保管は、全ての基金が鍵のかかる金庫などで保管していましたが、管理する責任者については一部の基金が定めていませんでした。

・公印管理責任者を定めていない基金	0基金(0.0%)
・通帳管理責任者を定めていない基金	30基金(4.9%)
・カード管理責任者を定めていない基金	28基金(4.6%)
・出納員(現金などを管理する責任者)を任命していない基金	9基金(1.5%)

3 監事による監査の実施状況等

基金の監事は、毎月、経理や掛金に関する監査（月例監査）を実施するとともに、四半期ごとに事業計画の実施状況等の監査（四半期監査）を実施することとなっていますが、一部の基金ではこれらの監査を実施していませんでした。

また、監査を実施していると報告があった基金でも、月例監査で約4割、四半期監査で約3割の基金が、実質的に監事以外の者が帳簿等の確認を実施していました。

・ 月例監査を実施している基金	5 9 2 基金(97.4%)
・ 月例監査を実施していない基金	1 6 基金 (2.6%)
・ 月例監査時に確認している会計関係書類(複数回答)	
会計帳簿の確認をしている基金	3 7 3 基金(61.3%)
預貯金通帳の残高を確認している基金	4 0 2 基金(66.1%)
会計伝票の確認をしている基金	4 0 2 基金(66.1%)
※上記の全てを確認している基金	3 2 1 基金(52.8%)
・ 四半期監査を実施している基金	4 4 8 基金(73.7%)
・ 四半期監査を実施していない基金	1 6 0 基金(26.3%)
・ 四半期監査時に確認している会計関係書類(複数回答)	
会計帳簿の確認をしている基金	2 2 2 基金(36.5%)
預貯金通帳の残高を確認している基金	2 4 6 基金(40.5%)
会計伝票の確認をしている基金	2 4 1 基金(39.6%)
※上記の全てを確認している基金	1 9 4 基金(31.9%)

(注)監事以外の者が帳簿等を確認しているケースも含まれます。

< 添付資料 >

- ・ 厚生年金基金の会計事務点検調査の集計結果(詳細版)

厚生年金基金の会計事務執行状況の点検調査結果(詳細版)

※ 平成22年10月1日現在の状況について全国608厚生年金基金からの報告を集計したものである。

1 基金の事務執行体制について

(1) 基金事務局を統括する役員の状況

常勤	587基金	96.5%
非常勤	21基金	3.5%
	うち今後常勤とする予定は3基金	

(2) 基金職員の状況(常勤職員)

①人数規模

1人	2人	3人	4人	5人以上
40基金	208基金	150基金	89基金	121基金
6.6%	34.2%	24.7%	14.6%	19.9%

②現在の担当業務従事年数

5年未満	5～9年	10年以上
1,245人	487人	486人
56.1%	22.0%	21.9%

※従事年数の記載がない16基金分(65名)について除いている。

(3) 職員ごとの事務分掌規定の有無

定めている	559基金	91.9%
定めていない	49基金	8.1%

2 公印や通帳等の管理について

(1) 保管場所

鍵のかかる金庫等	608基金	100.0%
鍵の無い容器等	0基金	0.0%

(2) 管理責任者の定めの有無

①公印管理責任者

定めている	608基金	100.0%
定めていない	0基金	0.0%

②預金通帳管理責任者

定めている	578基金	95.1%
定めていない	30基金	4.9%

③キャッシュカード管理責任者

定めている(※)	580基金	95.4%
定めていない	28基金	4.6%

※キャッシュカードを保有していない基金を含む。

3 現金出納について

(1) 現金による出納の有無

現金出納あり	589基金	96.9%
現金出納なし	19基金	3.1%

(2) 出納員の任命の有無

定めている	599基金	98.5%
定めていない	9基金	1.5%

(3) 現金出納帳への日々の出納の記録

行っている	599基金	98.5%
行っていない	9基金	1.5%

4 経理事務全般について

(1) 毎月の会計帳簿の確認

確認している	607基金	99.8%
確認していない	1基金	0.2%

(2) 通帳と会計帳簿との確認

確認している	606基金	99.7%
確認していない	2基金	0.3%

(3) 会計伝票の決裁人数

1人	2人	3人	4人	5人以上
6基金	292基金	235基金	57基金	18基金
1.0%	48.0%	38.6%	9.4%	3.0%

①保管年数

10年間	602基金	99.0%
10年未満	6基金	1.0%

②保管状態

分類整理して保管	599基金	98.5%
分類せずに保管	9基金	1.5%

5 監事監査について

(1) 監事の在任期間

① 選定監事（事業主代表）

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上
187人	215人	114人	90人
30.9%	35.5%	18.8%	14.8%

※10月1日現在では2基金の選定監事が欠員となっている。

② 互選監事（加入者代表）

2年未満	2～4年	5～9年	10年以上
211人	219人	111人	63人
34.9%	36.3%	18.4%	10.4%

※10月1日現在では4基金の互選監事が欠員となっている。

(2) 監事選出にあたり会計事務の資格等の考慮

考慮している	259基金	42.6%
考慮していない	349基金	57.4%

(3) 現在の監事の資格や経歴等【複数回答】

公認会計士等の資格(※1)	経理事務に精通	その他(※2)	記載なし等
20人	131人	37人	439人
3.3%	21.5%	6.1%	72.2%

※1 公認会計士、税理士、簿記などの資格を有する者

※2 基金加入事業所の役員や総務・経理部長など

(4) 監事にふさわしい素養や資格等【複数回答】

経理関係の知識	基金制度に精通	基金実務経験	公正な判断・人物	その他	記載なし
288人	213人	52人	160人	86人	107人
47.4%	35.0%	8.6%	26.3%	14.1%	17.6%

(5) 月例監査について

① 実施状況

実施している	592基金	97.4%
実施していない	16基金	2.6%

② 実質的な実施者

監事	監事及び学識経験者	学識経験者	記載なし
229基金	83基金	261基金	17基金
37.7%	13.6%	42.9%	2.8%

③ 監査における確認書類

【複数回答】

会計帳簿	373基金	61.3%
通帳・残高証明	402基金	66.1%
会計伝票	402基金	66.1%
受託機関からの提出資料	7基金	1.2%
基金事務局が用意した資料のみ	176基金	28.9%
その他(領収書など)	110基金	18.1%
具体的な記載なし	25基金	4.1%

④ 監事の確認方法

監事自らが帳簿等を確認	255基金	41.9%
学識経験者からの報告により確認	196基金	32.2%
その他(※)	46基金	7.6%
具体的な記載なし	111基金	18.3%

※事務局から監事へ口頭や郵送により説明など

(6) 四半期監査について

① 実施状況

実施している	448基金	73.7%
実施していない	160基金	26.3%

② 実質的な実施者

監事	監事及び学識経験者	学識経験者	記載なし
155基金	79基金	152基金	62基金
25.5%	13.0%	25.0%	10.2%

③監査における確認書類
【複数回答】

会計帳簿	222基金	36.5%
通帳・残高証明	246基金	40.5%
会計伝票	241基金	39.6%
受託機関からの提出資料	3基金	0.5%
基金事務局が用意した資料のみ	110基金	18.1%
その他(※)	90基金	14.8%
具体的な記載なし	107基金	17.6%

※事業計画書、運用に関する書類など

④監事の確認方法

監事自らが帳簿等を確認	178基金	29.3%
学識経験者からの報告により確認	140基金	23.0%
その他(※)	39基金	6.4%
具体的な記載なし	251基金	41.3%

※事務局から監事へ口頭や郵送により説明など

(7) 総合（決算）監査について

①実施状況

実施している	608基金	100.0%
実施していない	0基金	0.0%

②実質的な実施者

監事	監事及び学識経験者	学識経験者	記載なし
347基金	214基金	21基金	26基金
57.1%	35.2%	3.5%	4.2%

③監査における確認書類
【複数回答】

会計帳簿	421基金	69.2%
通帳・残高証明	406基金	66.8%
会計伝票	387基金	63.7%
受託機関からの提出資料	10基金	1.6%
基金事務局が用意した資料のみ	110基金	18.1%
その他(※)	166基金	27.3%
具体的な記載なし	26基金	4.3%

※「貸借対照表や損益計算書」、「加入員の資格に関する書類」など

④監事の確認方法

監事自らが帳簿等を確認	468基金	77.0%
学識経験者からの報告により確認	25基金	4.1%
その他(※)	75基金	12.3%
具体的な記載なし	40基金	6.6%

※事務局から監事へ口頭や郵送により説明など

6 随意契約について（平成21年4月～平成22年9月）

(1) 100万円以上の随意契約の有無

締結している	308基金	50.7%
うち全て複数見積もり徴取	72基金	11.9%
上記以外	236基金	38.8%
締結していない	300基金	49.3%

(2) 複数見積もりを徴取していない理由

【複数回答】

システム開発	26基金	4.3%
受託機関との契約	84基金	13.8%
賃貸借契約	80基金	13.2%
指定業者	30基金	4.9%
その他(※)	78基金	12.8%
具体的な記載なし	71基金	11.7%

※「基金加入事業所から購入」、「理事会等で決定を受けている」など